

# 論語教室だより

『寺子屋・こども論語塾』世話人会

第 7 号

2011 (平成23) 年10月15日 (土)

しゅんぷう も ひと せつ しゅうそう も みずか つつし  
春 風 以 っ て 人 に 接 し、 秋 霜 以 っ て 自 ら 肅 む。

寺子屋・こども論語塾 主宰 新田 修

先月の論語教室は、保護者の自己紹介を兼ねた初めての懇談会が実施されました。

或ご年配の塾生が、「孫と離れて暮らしているため連れて来て一緒に学ぶことができないのが残念。それを可能にしている若い保護者の方が羨ましく思うと同時に、とても立派なことだと思います。また、今の子ども達は普段厳しく接してもらった場面が少ないので、住職の指導はありがたいと思う。」と言う主旨(中心となる)の話がされていたのがとても印象的(強く心に残っている)でした。今後も続けていきたいと思っています。

ところで冒頭の言葉は、江戸時代の儒学者(儒教を研究・実践した人)で、佐藤一斎が残した有名な言葉です。つまり、「他人には春の風のような、温かい思いやりの心で接し、自分自身には秋の霜のような厳しさで反省し、自分の至らない(気遣いがいきわたらない)ところを知るべきである。」と言うような意味です。

私達が人に接する時、自分に似た人、自分の心にぴったりする人を求めたがるものですが、そのような人はなかなかいるものではありません。

人と人との交わりとは、お互いに違った個性と個性とがぶつかり合うことなのです。そこで摩擦(相手の人と意見の違いでうまくいかない)し、そのために自分の心も緊張(失敗しないかと神経を使う)し、集中しなければならないのです。

是非、冒頭のような人になるよう努力したいものですね。

## ★ 塾生紹介 ★

みちはた けいすけ 道端 啓介君	<氏 名>	くにやす もも か 国安 萌々霞さん
札幌市立北野台小学校・5年	<学校(幼稚園)名・学年>	手稲札幌アカデミー・年中
理科	<好きな教科>	国語(本を読むこと)
テニス	<趣味(好きなこと)>	バレエ
お父さん	<尊敬する人>	おばあちゃん
カレーライス	<好きな食べ物>	手羽先、アイスクリーム
特技は、水泳・ピアノ・登山。血液型はB、坐禅が少しきついです。	<その他>	好きな人は、ひし いとみ先生、つぼにし あや先生です。
おとうさん ぞんげい お父さんを尊敬している啓介君は、将来おとうさんの会社を継ぐことになるのでしょうか。坐禅が少しきついと書いてありますが、先生はとても正直でいいと思います。もう少しすると、きっと慣れますから頑張ってくださいね。	<先生からのコメント>	萌々霞ちゃんは、おばあちゃんが大好きで幼稚園の二人の先生も好きなんです。心の優しい、本を読むことが好きな萌々霞ちゃんは、みんなに好かれる素敵な女の子になると先生は信じています。